

各 位

平成 15 年 10 月 8 日

会 社 名 長野日本無線株式会社
代表者の 代表取締役社長
役職氏名 田 中 章 博
(コード番号 6 8 7 8 東証第 2 部)
問合せ先 取締役総務本部長
若 狭 市 博
企画広報室
(電話番号 026-285-1205)

A B S センサ事業の営業譲渡について

当社は、本日開催の取締役会において、自動車用制御部品である A B S センサ事業（子会社 1 社を含む）の営業を、Continental AG（以下「C A G」）グループおよび日清紡績株式会社（以下「日清紡」）に、譲渡することを決議いたしましたのでお知らせいたします。

1. 営業譲渡の経緯

当社の事業の一つである A B S センサの市場環境は、世界的に需要は拡大しているものの、既存メーカーの供給力増加、後発メーカーの参入等を主因とし、コモディティ（汎用）化が進行しております。また、自動車部品メーカーの世界的な競争激化により低価格化が進行した結果、A B S センサ事業の採算性は厳しさを増しております。

このような市場環境の中、当社の主要顧客であり世界的な自動車部品メーカーである C A G グループは、アジアにおける自社調達を視野に入れた経営戦略の見直しを実施しており、当社の C A G グループへの売上も今後数年内に大幅に減少していくことが見込まれます。

そこで当社は、従来から実施しております経営再建計画に沿った事業ポートフォリオの見直しの一環として、A B S センサ事業強化のための諸案を、C A G グループと検討してまいりました。その結果、C A G グループおよび日清紡が当社の A B S センサ事業を運営することが、最終的に各社にとって最適であるとの判断に至り、本日 C A G グループおよび日清紡に営業譲渡することを決議しました。

なお、具体的には当社の A B S に係る営業につきましては、C A G および日清紡の合併会社であるコンティネタル・テーベス株式会社（以下「C T C」）に営業譲渡し、中国における製造子会社株式につきましては、C A G および日清紡に譲渡することになりました。

2. 営業譲渡の内容

(1) A B S センサ事業の内容

自動車用アンチスキッドブレーキシステム用のアクティブおよびパッシブの車輪速センサ（含む半製品）、その他関連製品の製造・販売。

(2) A B S センサ部門の平成 15 年 3 月期における経営成績

売上高：74 億円

(3) 譲渡資産、負債の項目および金額

当社が保有する A B S センサ部門の資産・負債および製造子会社の株式すべてが譲渡対象ですが、詳細については、未定であります。

(4) 譲渡価格および決済方法

譲渡価格：24 億円、 決済方法：現金決済

尚、最終的な価格は、譲渡時点での資産・負債の変動額を考慮し決定いたします。

3. 営業譲渡・株式譲渡先の概要

(平成 15 年 8 月 31 日現在)

商号	Continental AG
主な事業内容	車両部品およびタイヤの製造・販売
設立年月日	1871 年
本店所在地	P.O. Box 169, 30001 Hannover Germany
代表者	Manfred Wennermer
資本の額	344 百万ユーロ
当社との関係	当社の A B S 製品の主要顧客である、Continental Teves AG & Co. oHG の株式 100%および C T C の株式 51%を保有。

(平成 15 年 8 月 31 日現在)

商号	日清紡績株式会社
主な事業内容	各種繊維製品、自動車ブレーキ製品(摩擦材、ブレーキアセンブリー、A B S など)、ウレタンフォーム、断熱材、カーボン製品、紙製品、メカトロニクス製品、ラベル等の印刷、エレクトロニクス関連機器、PDP 用その他の製造・販売。不動産事業。
設立年月日	明治 40 年 2 月
本店所在地	東京都中央区日本橋人形町 2 - 31-11
代表者	指田 禎一
資本の額	27,587 百万円
当社との関係	当社の A B S 製品の主要顧客であり、自動車ブレーキ製品の生産を行っている。 当社の株式 5,958 千株(19.4%)を保有。

(平成 15 年 8 月 31 日現在)

商号	コンティネンタル・テーベス株式会社
主な事業内容	自動車用ブレーキ製造
設立年月日	平成 12 年 12 月
本店所在地	東京都中央区日本橋浜町 2 -62- 6 品川不動産浜町ビル 7 F
代表者	馬場 璋
資本の額	1,390 百万円
大株主構成および持分比率	CAG (ドイツ ハノーバー所在): 51% 日清紡績株式会社: 49% (東証一部上場)
当社との関係	当社の A B S 製品の主要顧客であり、A B S 装置の生産を行っている。

4. スケジュール(予定)

平成 15 年 11 月 14 日
平成 16 年 1 月 1 日

営業譲渡承認株主総会
営業譲渡期日

5.異動子会社の概要

(平成15年8月31日現在)

商号	恩佳昇(連雲港)電子有限公司
主な事業内容	自動車用アンチスキッドブレーキシステム用のアクティブおよびパッシブの車輪速センサ(含む半製品) その他関連製品の製造
設立年月日	平成9年4月1日
本店所在地	中国江蘇省 連雲港市 宋跳
代表者	松本 有司
資本の額	3,680 千 US\$
従業員数	1,398 名
大株主構成および持分比率	当社 : 100%
当社との関係	当社の100%子会社。 当社からABSセンサの製造を委託している。

6.今後の見通し

当社は、経営再建計画を実行する中で、一層の財務体質および収益体質の強化と、新規成長事業への経営資源の集中を図り、安定的に収益を確保する所存であります。

譲渡後の業績見通し

平成16年3月期の業績見通しにつきましては、連結業績および個別業績とも、予測する範囲内で織込み済みでありますので、影響は軽微であるものと判断しております。

以 上